

住みよい小山をつくる会 第5回企画会議 議事概要

日時：平成18年5月30日（火） 午後7時～9時00分

会場：小山公民館 調理実習室

1 第2回全体会の議題、進め方について

(1) 役員候補の検討（第4回企画会議の続き）

前回の企画会議で議論された役員候補の条件などをもとに、企画会議として推薦できる候補者の検討を行った。

* 前回企画会議の役員候補の条件

- ・代表は、地区全体を見渡せる人、活動の核となる9つの自治会をまとめられる方
- ・副代表以下の役員は、地区の主な団体のバランスをとる。
- ・つくる会役員は、安全・安心まちづくり推進協議会小山支部の役員を兼ねる。

< 主な意見 >

- ・代表には、地区自治会連合会長が適任である。
- ・副代表は各団体からということで、青少年健全育成協議会、社会福祉協議会、子ども会育成連絡協議会、老人クラブ連合会、自治会連合会から1人ということになるのではないか。
- ・副会長のどなたかが、書記の役割を担う。
- ・書記の役割は会議の記録や会議に必要な資料をつくるなど、現在、市のスタッフが担っている事務局的な仕事ではないか。
- ・広報は、下校時見守りの呼びかけチラシを作る、安全・安心情報システムからの情報を、コメントをつけて地域情報紙に掲載するといった仕事をする。
- ・会計2名、監事2名についても、各団体から出したい。
- ・役員ではないが、広報部会委員は前回企画会議で3名が候補になっている。
- ・見守り活動も行っている民生委員児童委員協議会会長も入っていただきたい。
- ・氷川町自治会長は企画会議のメンバーとしてよく活動されてきたので自治会連合会から役員に入って、代表を補佐することにしたらどうか。

以上の議論をもとに企画会議で作成した役員候補（案）及び広報部会の委員（案）を全体会に提案することとする。また、この役員を安全・安心まちづくり協議会小山支部の役員候補とする。

(2) 第2回全体会の次第と役割分担の確認

- ・既に決まっている議題は、会則案、地域における情報共有、子ども110番の家の見直しの3項目。
- ・第1回の全体会以降で、5回企画会議が開かれている。今回の全体会には初めて参加する人もいるので、このつくる会の発足の経緯も含めて、これまでの経過報告する必要がある。その説明は事務局が適任。これが最初の議題となるだろう。
- ・会則案の提案、会則案が承認されたら、引き続き役員の選出ということになるのではないか。
- ・役員選出では、企画会議として役員候補を推薦し、承認をお願いする進捗でいいのではないか。
- ・その次に地域における情報共有、続いて子ども110番の家の見直しの報告。
- ・安全・安心まちづくり協議会小山支部に関し、このつくる会が支部を兼ねることについて説明が必要ではないか。前回会議で決めた各団体への安全・安心活動の調査は現在回収中で、結果報告は今回の全体会には間に合わないが、その説明も必要だろう。
- ・最後に時間があれば、安全・安心情報システムへのメール登録の実演する。
- ・米軍基地の跡地利用についての報告会があったので、このことも当然、全体会に出てくる。そのほか、廃棄プラスチック処理施設の問題など地区内の課題がでてくることが考えられる。

- ・自由意見の時間を設けて話してもらおうようにしたらどうか。

第2回全体会の議事次第の順番は下記の通りに決定した。

- 1 これまでの経過報告（つくる会発足の経緯を含める）
- 2 会則と役員選出
- 3 地域における情報共有
- 4 子ども110番の家の見直し
- 5 安全・安心まちづくり協議会小山支部（事業調査の概要も含む）
- 6 自由意見交換
- 7 安全・安心情報システムへの登録の実演

（3）議事概要の書式、分量等の確認

- ・つくる会会員で共有する会議の記録として現行の議事概要の形式、分量ではどうか。
- ・これでよければ、市のパートナーシップ課のホームページに掲載し、広く市民の方がこの事業のことが知っていただくようにしたい。

会議の記録については、現在の議事概要の形で、分量もA4版2枚程度の分量でまとめることとする。また、この議事概要を市のホームページに掲載する。

2 第3回全体会以降の内容、進め方について

- ・安全安心事業調査の結果もあがってくる。調査結果の精査、検討が必要になる。第6回企画会議で精査、検討したらどうか
- ・学校、自治会、青少年健全育成協議会など各団体で行っている見守り活動、パトロールなどが重なっている。ばらばらに行われていることについて、地区全体の視点からの調整が必要になっている。学校と地域の情報交換を行う。
- ・PTAから見守り活動で着用するジャケットが悪用される危険があるという指摘もある。
- ・ジャケットが教育委員会、交通地域安全課、青少年健全育成協議会と少なくとも3つの機関で作られて、それぞれ学校、自治会、地域の団体などに縦割りで配布されている。行政内の調整がとれていない。
- ・子ども110番の家の3年間の登録期限が来年3月末になっている。更新するのかどうか意向調査をして見直していく必要がある。意向調査は年内、12月中を期限としたい。
- ・企画会議、全体会でそのつど活動、事業の進捗状況を確認する。Plan Do Seeサイクルで進めていく。

3 今後の日程について

- ・第2回全体会は 6月1日（木）午後7時から、小山公民館大会議室にて開催。